

平成23～26年度水道賠償責任保険に係る事故履歴一覧表

単位：円

年度	発生日	事故内容	保険金支払額
23	6月3日	道路上の仕切弁用鉄蓋が通常より高く、通行中の歩行者がつまづき転倒し、右肩及び左手を負傷した。	3,770
	6月14日	受水槽を点検する際、受水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	14,175
	9月21日	空気弁配管が折損し、漏水した際に土砂を含んだ水が噴き上げ、通行中の車両が損傷した。	404,300
	1月20日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	14,175
	2月28日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	14,175
	3月6日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	14,175
	3月15日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分及び蝶番部分を破損させた。	21,262
	年度合計		
24	5月11日	受水槽を点検する際、受水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	14,175
	5月29日	水道施設の給水系統切替を実施したところ、水圧上昇に伴って給湯器を破損させた。	15,015
	6月25日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	14,175
	8月10日	空気弁ピット内部から水が溢れ、鉄蓋が不安定な状態となっていたところへ車両が通過し、当該車両の一部が破損した。	164,693
	9月14日	水道メーターを検針する際、パイプシャフト室のドア鍵及びドア本体を破損させた。	35,280
	10月30日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	27,300
	11月7日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	27,300
	3月6日	道路上の漏水のためガス管に水と土砂が流入しガス供給に支障が生じた。	1,012,000
年度合計			1,309,938
25	4月17日	減圧弁の誤作動により赤水が発生し、給湯器が故障した。	5,000
	5月21日	漏水調査の際、トイレを破損させ、天井クロス等を棄損させた。	612,150
	6月1日	局が施工した道路上の漏水修理を原因とする給水設備の故障が生じた。	396,959
	6月4日	道路上の止水栓鉄蓋が陥没し、通行人が足をはさみ足首を負傷した。	2,800
	6月18日	仕切弁の開閉作業の際、赤水が発生し給湯器が故障した。	4,725
	6月24日	高置水槽を点検する際、天井点検口の枠及び天井の一部を破損させた。	55,650
	7月9日	消火栓作業による誘導の際、通行中の車両を破損させた。	65,905

年度	発生日	事故内容	保険金支払額
25	7月19日	赤水の発生により給湯器が破損した。	10,500
	8月8日	水道施設内の雑木が隣接アパートの駐車場に垂れ下がり、樹液で車を汚した。	299,162
	9月5日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	27,300
	9月27日	水道メーターボックス内で漏水し、階下の天井クロス等を棄損させた。	816,165
	10月1日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	27,300
	10月28日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	27,300
	12月6日	漏水により発生した道路陥没箇所で、走行中のバイクが転倒し、バイクが破損した。	163,847
	12月13日	浄水場内の駐車場の標識が、強風により倒れ、付近に停車していた車両を損傷した。	105,422
	2月6日	減圧弁点検作業の際、通行車両の誘導を誤り、車両を損傷した。	81,897
	2月26日	受水槽を調査する際、スレート屋根の一部を破損させた。	57,750
	3月25日	赤水の発生により、電気温水器に赤水が混入した。	40,600
	年度合計		
26	5月23日	地下埋設している水道管の荷重により、水道管に接している下水管を破損させた。	692,703
	6月2日	漏水により発生した流出土砂で、起伏式防潮扉が故障した。	864,000
	6月30日	新旧管連絡工事の際、鉄さびと空気が水道管に混入し、増圧ポンプが故障した。	27,000
	8月5日	高置水槽を点検する際、高置水槽の蓋の鍵の取付部分を破損させた。	28,080
	8月13日	台所の流し台に設置してある蛇口を点検・調整した際に、詰まらせて機能不全にさせた。	35,640
	8月25日	赤水の発生により、給水器具に赤水が混入した。	2,000
	9月8日	赤水の発生により、受水槽に赤水が混入した。	293,318
	10月24日	赤水の発生により、電気温水器に赤水が混入した。	27,000
	年度合計		

※平成26年度は、平成26年12月末時点までの発生状況を記載。